



「GPS タイムサーバ TSG-M10」 ファームウェア バージョンアップのしかた

本資料は、GPS タイムサーバ TSG-M10 のファームウェア バージョン「Ver.1.0.0」～「Ver.1.0.3」を「Ver.1.0.4」にバージョンアップするための手順について説明します。

※以降、GPS タイムサーバ TSG-M10 を「TSG-M10」「装置」または「本体」と称します。

（ご注意）

- ・バージョンアップの作業中は、時刻補正ができません。
 - ・バージョンアップを行うと TSG-M10 が再起動するため、GPS と同期するまでは時刻補正できません。
 - ・バージョンアップの作業時間は、約 5 分です。
- ※バージョンアップ作業により、TSG-M10 に設定されている内容が消えることはありません。

■準備

更新を行うために以下の物品が必要です。

物品	備考
TSG-M10	・バージョンアップ対象の本体。 ※TSG-M10 は、電源が入った状態にしてください。
TSG-M10 の IP アドレス	・Web ブラウザからの接続に使用します。
作業用 PC (Web ブラウザ接続用 PC)	・TSG-M10 にネットワーク接続可能な PC で、OS は Windows 11/10/8.1 (日本語版) のものを用意してください。 ※Windows RT 8.1 および Windows 11/10 の S モードは対象外となります。 ・バージョンアップ時の Web ブラウザに、Internet Explorer11 を使用します。 ※Microsoft Edge の Internet Explorer モード (IE モード) も利用可能です。 ・バージョンアップ後の Web ブラウザに、Microsoft Edge/Google Chrome を使用します。 ※Microsoft Edge は、Chromium 版にのみ対応しています。
LAN ケーブル	・TSG-M10 と作業用 PC とを直接 LAN ケーブルで接続する場合に必要です。 ・バージョンアップは既設のネットワークを利用して行うことも可能です。 ・LAN ケーブルは、クロス、ストレートのどちらでも使用できます。
ファームウェア バージョンアップ用ファイル ファイル名: tsgm10_firm.dat	・当社ホームページよりダウンロードして、作業用 PC の任意の場所にファイルを解凍してください。 ・作業用 PC がインターネットに接続できない場合は、他の PC でダウンロードしたものを USB メモリ等で作業用 PC にコピーしてください。

■「バージョンアップ作業」の流れ

次のステップに沿って、ファームウェアをバージョンアップします。

ステップ1. バージョンアップの対象装置であるか確認します。(2 ページ)

ステップ2. ファームウェアをバージョンアップします。(2 ページ)

ステップ3. バージョンアップの成否を確認します。(4 ページ)

■バージョンアップ作業

1. バージョン確認

- ① Webブラウザを起動します。
※Webブラウザは、Internet Explorer 11を使用します。

- ② WebブラウザのURL入力欄に、装置のIPアドレスを入力して、[Enter]キーを押します。
・【状態確認】画面が表示されます。



装置のIPアドレスを入力します。

- ③ 図の位置に表示されるバージョンを確認して、バージョンアップの対象装置であるか確認します。
(図は、「Ver.1.0.3」の場合の例です)

《バージョンアップ対象》

「Ver.1.0.0」 「Ver.1.0.1」 「Ver.1.0.2」
「Ver.1.0.3」

※上記バージョン以外の装置の場合、バージョンアップは不要です。



2. ファームウェアのバージョンアップ

- ① [メンテナンス]タブをクリックします。
・【ログイン】画面が表示されます。



クリックします。

- ② 「ログイン」欄に「ユーザーID」「パスワード」を入力して、「ログイン」ボタンをクリックします。

・【メンテナンス】画面が表示されます。

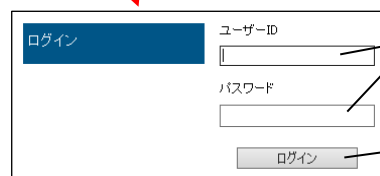
《「ユーザーID」「パスワード」の初期値》

ユーザーID : admin

パスワード : admin

※「ユーザーID」「パスワード」を初期値から変更している場合は、変更後の「ユーザーID」「パスワード」を入力します。

【ログイン】画面



ユーザーIDとパスワードを入力します。

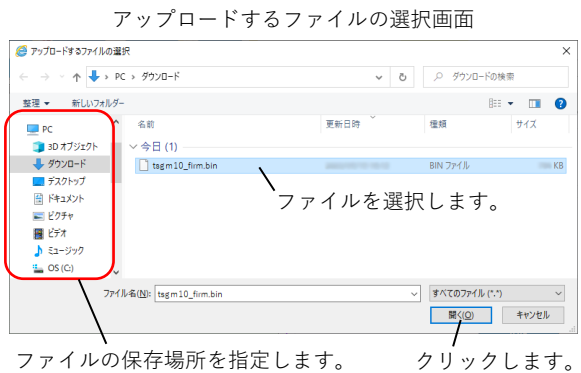
クリックします。

- ③ 「ファームウェア更新」欄の[参照]ボタンをクリックします。
- ・アップロードするファイルの選択画面が表示されます。

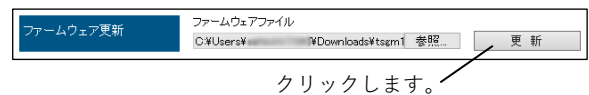


- ④ バージョンアップ用ファイルを選択して、[開く]ボタンをクリックします。
- ・【メンテナンス】画面に戻ります。

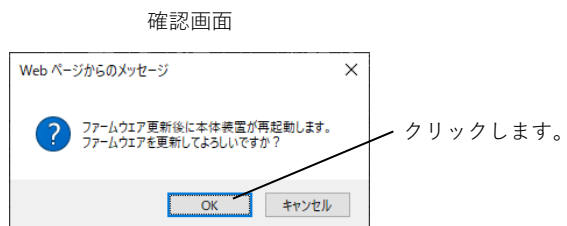
(ファームウェアバージョンアップ用ファイル)
ファイル名: **tsgm10_firm.dat**



- ⑤ [更新]ボタンをクリックします。
- ・確認画面が表示されます。



- ⑥ [OK]ボタンをクリックします。
- ・バージョンアップが開始されます。



- ⑦ バージョンアップが開始されると、画面に「ファームウェア更新中です。しばらくお待ちください。」と表示されます。



- ⑧ バージョンアップが終了すると、画面に「本体装置が再起動してから、再度接続してください。」と表示されます。
- ・装置は自動で再起動します。
 - ・再起動に3分程度かかる場合があります。



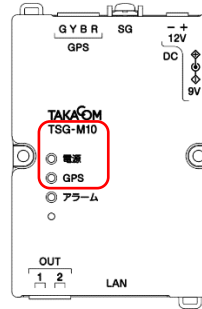
<参考>

バージョンアップが開始してから、本体装置の再起動が行われるまでの間、本体装置の各ランプは以下の点灯状態繰り返して点滅します。

ランプ	点灯状態	
電源ランプ	点灯	消灯
GPSランプ	消灯	点灯
アラームランプ	点灯	消灯

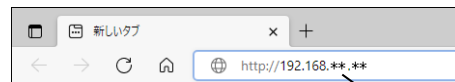
再起動が完了すると、各ランプは以下の点灯状態になります。

ランプ	点灯状態
電源ランプ	点滅
GPSランプ	点滅
アラームランプ	消灯



3. バージョン確認 (バージョンアップ後)

- Webブラウザを起動します。
※Webブラウザは、「Microsoft Edge」または「Google Chrome」を使用します。
- WebブラウザのURL入力欄に、装置のIPアドレスを入力して、[Enter]キーを押します。
・【状態確認】画面が表示されます。
- バージョンが「Ver.1.0.4」に更新されていることを確認します。
※バージョンが更新されていない場合は、再度「2. ファームウェアのバージョンアップ」の内容を行ってください。



装置のIPアドレスを入力します。



- Webブラウザを閉じます。
・バージョンアップ用ファイルは、作業用PCから削除して構いません。

以上で、ファームウェアのバージョンアップ作業は終了です。

株式会社 **タカコム**

May.2022